

日本労働弁護団・全国過労死弁護団共催

日本版エグゼンプション、断固阻止！

役に立つ労働契約法を決起大集会

労働法制を議論している労政審労働条件分科会は、12月に「建議」を出すべく、スピードアップしています。最大の争点は、労働時間法の適用除外者を拡大する日本版エグゼンプションと労働契約法の中に就業規則の民事的効力に関する規定を置くのか、です。前者は8時間労働制の崩壊につながり、無限定な長時間労働を強いられる危険があり、後者は就業規則万能法に帰してしまう危険があります。

分科会が大詰めを迎える時期に、標記スローガンにて下記集会を企画致しました。各界各層からの幅広いご参加を願い、ご案内致します。

～．

日 時 2006年11月16日（木）

午後6時30分～午後8時30分（午後6時開場）

場 所 総評会館2階大会議室（裏面地図参照）

参加費 無 料（事前申込要・先着順）

内 容

- 1 講 演 辻 信一 明治学院大学教授
- 2 報 告 分科会労働側委員／両弁護団
- 3 討 議

講師紹介：

つじ・しんいち。
文化人類学者。著書「スロー・イズ・ビューティフル」「ゆっくりでいいんだよ」など。「ハチドリのひとつ」がブーム。一人ひとりができるところから「引き算」を、とスローライフを訴える。

2006. 11. 16参加申込書

ご氏名： _____（ご所属）

連絡先 〒 _____

ご住所（自宅／所属先） _____

TEL： _____

FAX： _____

【申込先】日本労働弁護団（<http://homepage1.nifty.com/rouben>）

〒101-0062 千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館内 → F A X : 0 3 - 3 2 5 8 - 6 7 9 0

* この申込書をこのままFAXもしくは上記住所へ郵送でお送り下さい。